

高等学校農業科採点基準

5枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1 過去1年以上作物を栽培せず、ここ数年の間に再び耕作する明確な意志のない土地。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8
	2 1次産業従事者による2次産業（製造・加工）や3次産業（卸・小売・観光）への取組により新たな付加価値の創造や農林漁業・農山漁村の活性化につなげようとした取組。これらが有機的・総合的に結合することが必要だとして、1次産業×2次産業×3次産業＝6次産業と解釈される。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8
	3 (イ)・(エ)	全部合っているものだけを正答とする。	4
	4 科学性 社会性 指導性	全部合っているものだけを正答とする。	6
	5 農業や農業関連産業に関する事象を、安定的な食料生産と環境保全及び資源活用等の視点で捉え、持続可能で創造的な農業や地域振興と関連付けること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8
2	1 求め方 ①天然供給量による成分量の修正 $29.0 - 6.5 = 22.5$ [kg] ②肥料の吸収率による成分量の修正 $22.5 \div 0.4 = 56.25$ [kg] ③尿素の施用量を算出 $56.25 \div 0.45 = 125.0$ [kg]	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	答 125.0 [kg]		3
	2 結球ハクサイは、種子が低温にあうと花芽分化し、抽だいしやすいので、生育初期の低温下でもよく生育し、低温感応性が鈍く、晩抽性・輸送性に富む品種を選ぶ。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
	3 テンシオメータ		6
	4 ① (ア) ② (エ) ③ (ウ)		各 2 × 3
5 咲き終えた花がらを放置しておくとな病の原因となるため。 種子がつくとその後の花つきが悪くなるため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 2	

高等学校農業科採点基準

5枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点
3	1	理由	個体間の順位を決める本能的なものや、好奇心や欲求不満によるもの。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
		対応策	<ul style="list-style-type: none"> ・ひなが若いうちにピークトリミングを行うこと。 ・密飼いや高温・多湿、明るすぎるなど、飼育環境に気を付けること。 ・カルシウム不足とならないよう、栄養不足に気を付けること。 	1つ書かれていればよい。内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	2	BSEのまん延防止措置の的確な実施 消費者に対する個体識別情報の提供の促進		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 2
4	1	分化全能性		全能性 もよい。	4
	2	皮膚に触れるだけで火傷等の被害が出るので、ただちに大量の水で洗い流す。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
5	1	カブ	スズナ		4
		ダイコン	スズシロ		4
		(2) 七草は古くから薬草として使用されており、七種類の若菜の生命力をもらい、病気を防ぐ願いがこめられている。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
	2	①	(イ)		3
		②	(ア)		3
		③	(ウ)		3
	3	インタープリター			5

高等学校農業科採点基準

5枚のうち3

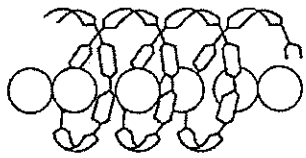
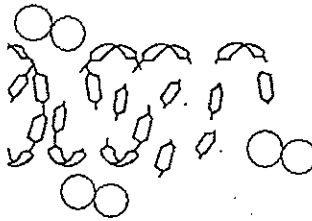
【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点																															
6	1	(1) ある一定のラインまでは、施肥量が少ないと収量が低く、施肥量を増やすと収量が高くなる。しかし、集約度限界を超えると、施肥量を増やしても収量は上昇せず、むしろ低下する。このことを「収穫漸減の現象」という。この現象を理解することで、環境面においても経済面においても適切な施肥量を見極めたり、肥料の利用効率を高めたりする工夫が必要であることが分かる。	内容を正しくとらえていけば、表現は異なってもよい。	6																															
		(2) 各区で生育期間中に施した肥料の量と、肥料コストの関係に関する調査。 イネの生育調査と収量に係る調査。	問いを正しくとらえていけば、内容は異なってもよい。	各3×2																															
	2	(1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>借方・</th> <th>金額</th> <th>貸方</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1/2</td> <td>現金</td> <td>2,000,000</td> <td>資本金</td> <td>2,000,000</td> </tr> <tr> <td>3/5</td> <td>種苗費</td> <td>100,000</td> <td>買掛金</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>6/9</td> <td>売掛金</td> <td>300,000</td> <td>売上</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>6/12</td> <td>買掛金</td> <td>50,000</td> <td>現金</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>6/17</td> <td>現金</td> <td>300,000</td> <td>売掛金</td> <td>300,000</td> </tr> </tbody> </table>	日付	借方・	金額	貸方	金額	1/2	現金	2,000,000	資本金	2,000,000	3/5	種苗費	100,000	買掛金	100,000	6/9	売掛金	300,000	売上	300,000	6/12	買掛金	50,000	現金	50,000	6/17	現金	300,000	売掛金	300,000		10
		日付	借方・	金額	貸方	金額																													
		1/2	現金	2,000,000	資本金	2,000,000																													
		3/5	種苗費	100,000	買掛金	100,000																													
6/9	売掛金	300,000	売上	300,000																															
6/12	買掛金	50,000	現金	50,000																															
6/17	現金	300,000	売掛金	300,000																															
(2)	売掛金 0円		2																																
	買掛金 50,000円		2																																
7	1	ポイント <ul style="list-style-type: none"> ・自然の営みや、地域の暮らし、歴史・文化との調和に配慮すること。 ・多様な景観を保全・創出すること。 ・多様な河川環境を保全・復元すること。 ・連続した環境を確保すること。 ・その川らしい生物の生息・生育環境を保全・復元すること。 ・水の循環を確保すること。 ・市民、学識者、関係団体などの理解と協力を得ること。 	2つ書かれていけばよい。問いを正しくとらえていけば、内容は異なってもよい。	各2×2																															
	2	マツノマダラカミキリの体内に、外来生物であるマツノザイセンチュウが寄生する。マツノマダラカミキリがマツを食べるときに、その体内に寄生しているマツノザイセンチュウがマツの樹体内に侵入する。マツノザイセンチュウがマツの樹体中で増殖し、樹体内部の管類の閉塞を引き起こす。これにより、マツは水分を樹体に行き渡らせることができなくなり、枯死する。	内容を正しくとらえていけば、表現は異なってもよい。	6																															

高等学校農業科採点基準

5枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点		
8	1	実験方法	②	⑤	2つとも合っているものだけを正答とする。	3	
		色	青色	無色			
		模式図			内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 2 × 2	
	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・卵 ・乳 ・小麦 ・落花生 ・そば ・えび ・かに 		3つ書かれていればよい。落花生は、ピーナッツもよい。			各 3 × 3
	2	(2)	ペクチン			順序は問わない。内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 3
			糖				
			有機酸				
	(3)	<p>従来の衛生管理方法は、製造環境を清潔できれいにすれば安全な製品が製造できるとの考えに基づき、製造環境の整備・衛生確保に重点が置かれていた。また、安全性や品質の確認は、最終製品の一部を抜き取り検査によって行ってきたため、すべての製品が安全であるという保障はなかった。HACCP方式では、原料の入荷から製造・出荷までの工程ごとに、微生物による汚染や異物の混入などの危害を予測した上で、危害の防止につながる特に重要な工程を連続的・継続的に監視し、記録することにより、製品の安全性を確保する衛生管理方法のこと。</p>		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5		

30

高等学校農業科採点基準

5枚のうち5

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
9	過程	学習活動			
	導入	<p>①これまで検討してきたプロジェクトテーマとテーマ設定の理由について、既存の知識と関連付けて、グループの代表が発表する。</p> <p>②他のグループの発表内容について、参考になった点や疑問に思ったことを質疑・応答する。</p>	<p>第2次で努力を要すると判断した生徒への手立て</p> <p>・個人的な興味・関心だけではなく、自分の将来や社会・地域とのつながりを意識したテーマとなっているか。という点に着目させる。</p>		
	展開	<p>③第1次に調べた、地域や社会の課題と、自分達が考えたプロジェクトとの関わりについて、グループで考える。</p> <p>④自分達がこれから取り組むプロジェクトは、地域や社会のどのような課題解決に結びつくのか、グループでまとめる。</p> <p>⑤③の内容を他のグループに向けて発表する。</p> <p>⑥他のグループの発表を聞いて、そのプロジェクトが地域や社会の課題解決に結びついているか、相互評価を行う。</p> <p>⑦⑥の相互評価の結果を踏まえて、グループでプロジェクトテーマとテーマ設定の理由を修正する。</p> <p>⑧グループでプロジェクトテーマとテーマ設定の理由を決定する。</p> <p>⑨⑧を模造紙にまとめ、次時で、地域の方に向けて、分かりやすく説明するための準備を行う。</p> <p>⑩グループごとに発表練習を行う。</p>	<p>・第2学年「課題研究」の専門分野で学んだ知識や技術を活用して、社会や地域の課題解決に取り組むことができるようなテーマであることが望ましいことを伝える。</p> <p>・地域や社会と密着したプロジェクトとなるよう、次時はプロジェクトの妥当性について地域の方から助言を得る機会を設けていることを伝える。</p>	<p>問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p>	20
	まとめ	<p>⑪本時の授業を振り返り、グループの振り返りと、個人の振り返りをそれぞれワークシートに記載する。</p> <p>⑫次時の学習内容について説明を受ける。</p>	<p>・第2次終了時と比較して、本時で特に変化した部分をワークシートに記入するよう助言する。</p>		